

2022年10月21日  
Peach Aviation 株式会社

**国際線再開をさらに加速！**  
**首都圏からも気軽に台北へ、羽田ー台北線ついに再開！**  
**大阪ー台北線は毎日運航！**  
**～日本と台湾、双方の往来がますます便利に～**

- ・ 11月18日より、東京(羽田)ー台北(桃園)線の運航を約1年11ヶ月ぶりに再開
- ・ 羽田から、0泊2日の弾丸旅行が可能に
- ・ 大阪(関西)ー台北(桃園)線は、11月17日から毎日運航へ

Peach Aviation 株式会社(以下: Peach、代表取締役 CEO: 森 健明)は、11月18日から東京(羽田)ー台北(桃園)線の運航を週7往復で再開します。さらに、9月16日から週2往復で運航していた大阪(関西)ー台北(桃園)線も11月17日から毎日運航いたします。航空券は、本日16:00から発売します。

東京(羽田)ー台北(桃園)線は、2015年に本邦LCCとして初めて羽田から就航した路線で、2020年12月28日に運休してから約1年11ヶ月ぶりの運航再開となり、羽田からの国際線は、10月31日に運航を再開する東京(羽田)ーソウル(仁川)線に続き2路線目となります。



11月18日から運航を再開する東京(羽田)ー台北(桃園)線は、羽田発が早朝で、台北発が20:55のため、到着日から出発日まで台湾での滞在時間をたっぷりとることができ、コロナ前に人気だった0泊2日の弾丸旅行も可能となります。また、台湾の方々も仕事終わりに気軽に東京を訪れることができるスケジュールをご用意しました。

Peachは、8月以降、大阪(関西)ーソウル(仁川)線、大阪(関西)/東京(成田)ー台北(桃園)線の3路線を皮切りに、10月31日からは東京(羽田)ーソウル(仁川)線を再開します。さらに12月27日からは、初の中距離路線となる大阪(関西)ーバンコク(スワンナプーム)線に就航し、再び「アジアのかけ橋」として気軽な空の旅を提供します。

## 東京(羽田)ー台北(桃園)線

運航スケジュール: 2022年11月17日~2022年12月25日

便名	東京(羽田)発	台北(桃園)着
MM859*	5:55	8:55
便名	台北(桃園)発	東京(羽田)着
MM860	20:55	00:50+1

\*MM859は11月18日~12月26日までの運航

発売日時: 10月21日(金)16:00~

運賃: 14,580円~51,980円(「シンプルピーチ」片道運賃)

## 大阪(関西)ー台北(桃園)線

運航スケジュール: 2022年11月17日~2022年12月25日

便名	大阪(関西)発	台北(桃園)着
MM27	17:40	20:00
便名	台北(桃園)発	大阪(関西)着
MM22*	9:35	13:05

\*MM22は11月18日~12月26日までの運航

発売日時: 10月21日(金)16:00~

運賃: 12,880円~53,880円(「シンプルピーチ」片道運賃)

### <特記事項>

- ・燃油サーチャージ(燃油特別付加運賃)はかかりません。
- ・支払手数料、空港使用料等が別途必要となります。
- ・運賃額は空席状況によって変動し、ご購入時点で有効な金額が適用されます。
- ・手荷物のお預け、座席指定は別途料金がかかります。
- ・コンタクトセンター、空港カウンターにてご購入の場合、別途予約手数料がかかります。
- ・運賃額・ご利用条件は予告無く変更および追加設定する場合がございます。
- ・関係当局の認可を前提としています。

### 運航再開した国際線について

[https://www.flypeach.com/mp/others/resume\\_int](https://www.flypeach.com/mp/others/resume_int)

### 台湾への渡航/台湾からの渡航に関する注意点:

[https://www.flypeach.com/mp/others/information\\_crossborder](https://www.flypeach.com/mp/others/information_crossborder)

### 感染対策に関する特設ページ:

[https://www.flypeach.com/information/jp/infection\\_control/](https://www.flypeach.com/information/jp/infection_control/)

Peach について([www.flypeach.com](http://www.flypeach.com))

Peach は、2012年3月に関西空港を拠点として運航を開始しました。新千歳、仙台、成田、中部、関西、福岡、那覇の7カ所を拠点空港として、34機の機材で国内線33路線、国際線17路線を運航しています。2022年3月1日に就航10周年を迎えました。

